

受講料
無料!!

高村光太郎にとって

父親の高村光雲との関わり、
後に妻となる長沼智恵子との出会いは
彼の文学活動に多大なる影響を与えた。

『智恵子抄』や

戦争に対する姿勢を視野に入れつつ、
高村光太郎の文学を浮き彫りにしていく。

高村光太郎の文学



11月17日(土) 13:00 ▶ 15:00

会場 **とかちプラザ** 講習室402 【主催】釧路工業高等専門学校
帯広市西4条南13丁目1番地 【対象】一般市民【受講料】無料
【定員】70名 ※定員になった場合は受付終了

講師：小田島 本有

(釧路工業高等専門学校 創造工学科 一般教育部門 教授)

申込

釧路工業高等専門学校へお申し込み下さい。

TEL 0154 (57) 7216

Email:kenkyu@office.kushiro-ct.ac.jp

《申込締切 11月9日(金)、受付時間 平日9:00～17:00》

- お申し込みの際には住所・氏名(フリガナ)・性別・電話番号をお知らせください。
- メールでお申し込みの方は、折り返し確認のメールを送りますので、パソコンからのメールが受信できるアドレスにてお申し込みをお願いします。